

### ▶ 第3時「資源・エネルギーを有効に利用しよう」の授業展開例

学習目標と内容	学習活動(学習形態)と評価(*)	指導上の留意点【生徒用冊子の章】
<p>◎地球温暖化とは何か理解しよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・二酸化炭素と温室効果</li> <li>・気温上昇とその影響</li> <li>・温暖化の社会的背景</li> <li>・温暖化防止の具体策</li> </ul>	<p>○前時の学習を思い出し、環境に配慮しているという新エネルギー(発電)の共通点に気づき、なぜ、環境への配慮が必要か、日々の生活のなかから考える。ワークシートに記入する。発表する。(一人ひとりがワークシートに記入する。)</p> <p>*環境保全に関わる諸問題を、積極的に考えることができる(関心・意欲)。</p> <p>○資料をみて、地球温暖化について理解する。ワークシートに記入する。(一人ひとりがワークシートを利用しながらまとめる。)</p> <p>*温暖化について理解できる(知識・理解)。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境保全に関わる諸問題を自由に発言させる。</li> <li>・地球温暖化以外の問題の発言も取りあげるが、深入りしない。</li> <li>・【9 エネルギー消費と地球環境問題】を開き、地球温暖化のもたらす諸問題について簡単に触れ、資料をもとにまとめさせる。その際、国際協力の意義と役割について理解させるよう留意する。</li> </ul>
<p>◎リサイクルの様々な活動をさがそう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アルミ缶リサイクル</li> <li>・古紙回収</li> <li>・都市排熱の有効利用など</li> </ul>	<p>○日々の生活の中で行われているリサイクル活動をさがし出し、資源・エネルギーや環境保全との関わりを予想する。ワークシートに記入する。発表する。(グループで、討論しあいながら予想する。ワークシートに記入する。冊子資料や教師から配布された補助資料をもとに、確かめる。)</p> <p>*積極的に話し合うことができる(関心・意欲)。 *資料から、リサイクル活動と資源・エネルギーや環境保全の関係に気づくことができる(資料活用能力)。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活の様々なリサイクル活動を思い起こさせ、自由に討論させる。</li> <li>・【10 エネルギーの再生と有効活用】の循環型社会と3R活動を参考に考えさせる。</li> <li>・補助資料は教師用資料などから作成し、配布する。</li> <li>・身近な活動が、資源・エネルギーの有効活用につながっていることに注目させる。</li> <li>・国や地方公共団体の施策との関連を押さえる。</li> </ul>
<p>◎具体的な行動計画を立てよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネルギー度チェック</li> <li>・省エネルギーのいろいろ</li> <li>・一人ひとりの行動計画</li> </ul>	<p>○冊子資料を使って、省エネルギー度チェックを試みる。自分の生活がどのくらい省エネルギーに努めているかを知る。(一人ひとりが冊子資料を使ってチェック。その結果と感想をワークシートに記入する。)</p> <p>*自分自身の生活と資源・エネルギーの関係に気づくことができる(資料活用能力)。</p> <p>○冊子資料から、省エネルギーのための具体的な行動計画を立てる。ワークシートに記入する。発表する。(グループで、互いの省エネルギー度を比較し、討論しあって、一人ひとりが自分自身の行動計画を立てる。)</p> <p>*具体的な行動計画をつくることのできる(思考・判断)。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【11 暮らしの省エネルギーと電気】を開き、チェックさせる。チェックシートは、相談させながら記入させる。</li> <li>・自分の生活状況とエネルギーの関係に気付かせる。</li> <li>・一人ひとりの発表に対して、計画立案で学習を終えずに具体的な行動となるよう励ます。</li> </ul>

### ▶ 展開にあたって

本時では、自分自身の生活と資源・エネルギーの関係を考えさせることがねらいである。そのため、具体的な行動計画を立てさせる学習を設定している。学習を発展させて、具体的なリサイクル活動や省エネルギーのための行動を学級、学年、学校で取り組むこともできる。